



『地球の歩き方 みちのく』の 歩き方

『みちのく』版担当ライターさんによる
もっとディープな みちのく案内

2025.3.22 sat

場所：盛岡市立図書館 2階 スワンホール

時間：14:00 ~ 15:30

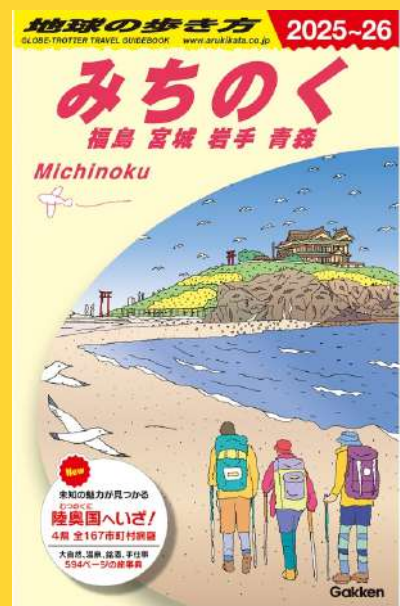
定員 おおむね50名

申込み 2月22日(土) 9:00~3月5日(水) 17:00まで
応募フォーム又は電話にて受付
定員を超えた場合は抽選

盛岡市立図書館
〒020-0114 盛岡市高松一丁目9-45
TEL：019-661-4343



シリーズ初の
東北ガイドブック
誕生!!



3月の市立図書館は「旅」を大特集

MORIOKA CITY LIBRARY EVENT



3月22日 (土)

『地球の歩き方 みちのく』の歩き方 【裏面参照】

海外旅行のバイブルとしておなじみの『地球の歩き方』ですが、実は日本も歩いているのをご存じでしょうか？

令和7年2月20日、シリーズ初の東北ガイドブック『地球の歩き方 みちのく』が発売されます。

盛岡市立図書館ではその発売を記念し、みちのく版の取材を担当されたライターさんをお招きしたトークイベントを開催します。

イベントのお相手兼進行役は、岩手・盛岡に密着した観光プランを多くご提案されている旅行会社『トラベル・リンク(株)』さん。「みちのく愛」溢れるお二人が、まだ知らないディープな「みちのく」の魅力をお伝えます。

いにしえから現代に至るまで、旅人の好奇心を掻き立ててきた「みちのく」(道の奥)。

もっと「みちのく」の魅力にはまりたい方、旅行が大好きな方、『地球の歩き方』のファンの方、春にウキウキしている方……。この春は市立図書館で一足先に旅行気分を楽しんでみるのはいかがでしょうか？



佐藤 春菜 氏
フリー編集者・ライター



北田 耕嗣 氏
トラベル・リンク 株式会社
代表取締役

北海道旭川市出身。『地球の歩き方』などを発行する都内出版社を経て2017年から活動の中心を東北に移しフリーランスに。青森県、宮城県、秋田県、岩手県を経て現在青森県在住。編集・執筆・企画などを行う。『地球の歩き方 みちのく 福島 宮城 岩手 青森』では編集・執筆を担当。『コロカル』(マガジンハウス)、北東北エリアマガジン『rakra』(川口印刷工業)、『OnTrip JAL』(日本航空)、『Think LOCAL』(大丸・松坂屋)、『d design travel』(D&DEPARTMENT)、『東北スタンダードマーケット工房ストーリー』(金入)、『ことばの記録。』(北のクラフトフェア実行委員会)、『東北だ、～東北で、デザインするということ～』(経済産業省東北経済産業局)など。総合旅行業務取扱管理者。

岩手県盛岡市出身。2005年、大手旅行会社勤務を経て起業。2011年東日本大震災後、震災支援団体に参画。首都圏で復興支援イベントの企画やマッチング業務に従事し、三陸地域の震災支援に貢献。2016年より三陸の観光地域づくり団体「三陸DMOセンター」の観光プロデューサーに就任。岩手県三陸地域への誘客促進を担当。2014年よりトラベル・リンクにて、東北・岩手の地域資源を活用したツアー企画、盛岡まち歩きガイド、インバウンド観光誘客などに注力。2024年より盛岡市グリーン・ツーリズム推進協議会事務局。2025年1月日本政府観光局認定岩手盛岡ツーリストインフォメーションデスク開設。
■現在の役職
トラベル・リンク株式会社代表取締役。一般社団法人 SAVE IWATE 理事。盛岡市観光推進計画企画委員。

『地球の歩き方 みちのく』の詳細情報は
こちら (公式サイトへ移動)



トラベル・リンク(株)の詳細情報は
こちら (公式サイトへ移動)



3月18日～4月上旬

『地球の歩き方』パネル展

2階の「もりおかサロン」ではイベントに合わせたパネル展を開催します。

「地球の歩き方」と佐藤氏のご厚意により、誌面中の情報をほんの少しだけチラ見せ予定。

みちのく4県の四季の名所や、自慢の麺料理、ご当地パンや、みちのくこけし図鑑(!)まで、地元の方にこそ楽しんでいただける内容が盛りだくさんの1冊です。

内容が気になった方は、ぜひとも本屋さんで1冊お買い求めください！

3月1日～3月23日

本でいい旅

3階ブックギャラリーでは、旅に関する本の展示貸出を行います。

ディープな旅の本、近場へのお出かけのおともになるガイドブック、思わず魅入ってしまう絶景写真集など、“本でいい旅”をお届けします。

